



梅花生物 MEIHUA GRUP 上海証券取引所：600873

バイオテクノロジーを基軸に、より良い未来を創造する

梅花集团：合成生物学分野のリーディング企業であり、
世界のアミノ酸業界を牽引する存在



会社概要



- 20年以上にわたり生物発酵産業に深く携わり、アミノ酸製品を専門としてきました。現在、世界最大のアミノ酸生産企業です。
- 合成生物学を基盤としたイノベーションを推進し、菌株設計・構築から発酵、分離・抽出、製品化までの全工程をカバーするコア技術力を有しています。
- 本社は河北省廊坊市(北京から約50km)に所在しています。通遼・新疆・白城の3つの生産拠点を有し、従業員数は約13,000名です。
- 上海A株上場企業(証券コード:600873)

生産能力



発展の歩み：「ゼロ」から「世界有数のアミノ酸総合サプライヤー」へ進化

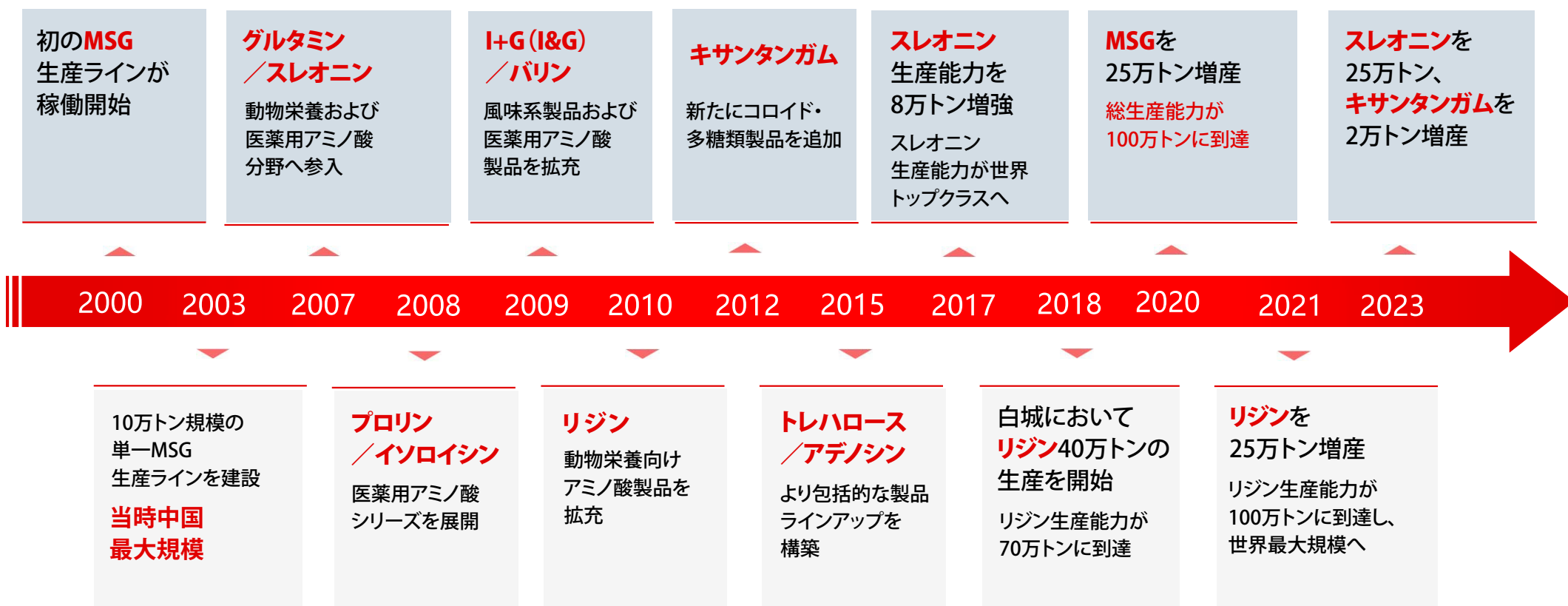


20年以上にわたる工場建設を経て、三大生産拠点の年間トウモロコシ加工能力は100万トンを突破し、飛躍的な発展を遂げました。

製品ラインアップと事業規模は継続的に拡大



■ 製品ラインと事業規模の拡大が、梅花集団の急速な成長を支えています。



財務は安定成長を維持し、売上規模は300億元に迫る



営業収益および純利益は着実に成長

	2011 (上場後初年度)	2016	2021	2022	2023
● 売上高	68.66	110.93	209.02	279.37	277.6
● 親会社株主に帰属する当期純利益	7.2	10.42	23.51	44.06	31.81
● 総資産	138.4	169.83	209.21	244.9	231.57
● 自己資本	51.44	92.97	106.21	135.16	141.63

単位:億元

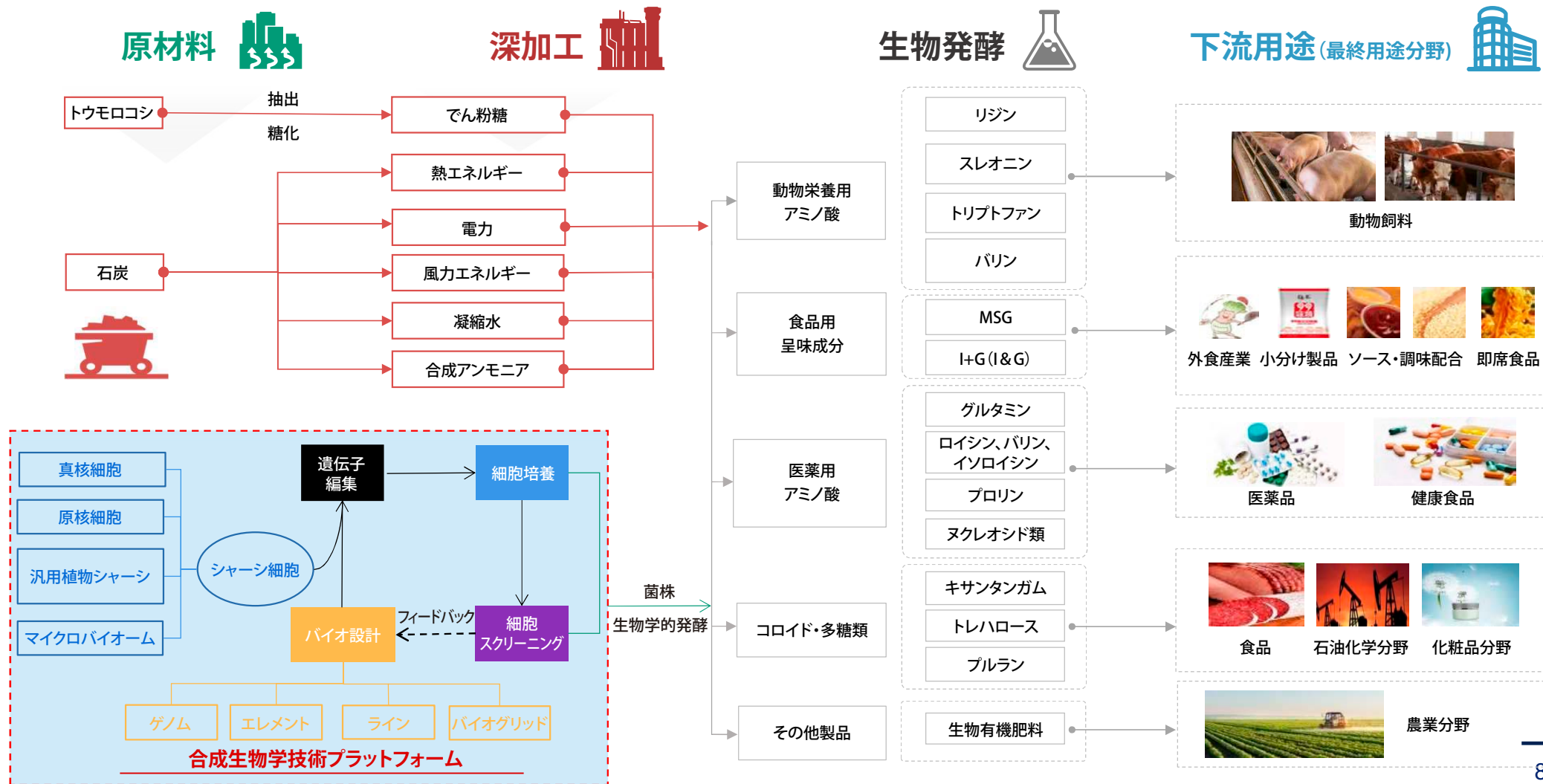
産業布局：生産拠点は地理的優位性を有し、 大規模・工業化生産能力に優れています



飼料養殖、食品加工、医療・ヘルスケアなどを網羅する完結型産業チェーンを構築



MEIHUA



製品:多様化・フルラインアップ



BtoB事業



動物栄養用アミノ酸 および飼料原料

L-リジン塩酸塩
L-リジン硫酸塩
L-スレオニン
L-トリプトファン
L-バリン
イソロイシン
ビタミンB2

コーングルテンミール
トウモロコシ外皮粉末
MSG残渣
ヌクレオチド残渣



食品用呈味成分

MSG
I+G (I&G)



コロイド・多糖類

トレハロース
キサンタンガム
イノシン酸二ナトリウム (IMP)
プルラン



医薬用アミノ酸

L-グルタミン
L-ロイシン
L-イソロイシン
L-バリン
L-プロリン
イノシン
アデノシン
グアノシン

BtoC事業



家庭用調味料

99%グルタミン酸ナトリウム
醤油



多彩な製品パッケージ展開



販売理念:3つの安定を基盤に、より高い顧客価値を創出

・安定供給

+

・安定品質

+

・比較的安定した価格

Win-Winの協力関係を実現し、お客様に安心していただくことを目指します。

私たちは長期的に共に成長できるパートナーと協力しています。



国内外の戦略的パートナー



当社製品は世界150以上の国・地域に輸出されており、食品、飼料、医薬などの分野において、国内外の多くの著名企業と緊密な戦略的協力関係を構築しています。



当社の品質方針：国際品質基準への対応

「品質第一」の理念を掲げ、高品質で信頼性の高い製品の提供を徹底しています。

■ 徹底した品質管理

原材料から製造、保管、輸送に至るまで、すべての工程で品質管理を実施。

生産管理システム(MES)と品質管理を統合し、工程の上流から品質を確保。

CNAS認証に基づく品質検査体制を構築。

サプライヤーに対する認証管理を実施。

2023年の製品合格率は**100%**。

■ 完備された品質管理体制

ISO9001 品質マネジメントシステム認証取得

ISO22000 食品安全マネジメント認証取得

BRC グローバル食品安全規格認証取得

FAMI-QS (EU飼料安全システム) 認証取得

非遺伝子組換え (Non-GMO) 認証取得

各製品において国家基準に適合

■ 多様な消費文化への配慮

イスラム教徒を含むすべての消費者の要求を満たすハラール製品を提供。

イスラム向け製品はすべてLPPOM MUIのハラール認証を取得。

インドネシアMUIハラール認証取得

米国・マレーシア等でのハラール認証取得

全工程品質トレーサビリティ体制

製品品質認証システム

ハラール方針

社会的責任:社会的責任を果たし、優れた企業市民となる



発展を第一に、成果を社会と共有

- 国家の西部大開発戦略に呼応し、西部地域へ投資・工場建設を実施
- 社会に高品質な製品を提供
- 株主へ安定的かつ持続的な配当を実施
- 独自の研究開発を推進し、国際特許の独占を打破
- 地域社会の雇用創出に貢献

公益活動への取り組み・愛の実践

- チベット公益基金を設立し、工場周辺地域で各種寄付活動を実施
- 災害救援や感染症対策への寄付
- 経済的困難を抱える従業員および社会的弱者への支援
- 大学進学する従業員子女への継続的な支援
- 自社製有機肥料を近隣農家へ提供

高品質発展理念

- 先進的な環境保護技術・設備を導入し、三廃(排水・排気・廃棄物)処理で顕著な成果を達成
- 社内基準は国家基準を大きく上回る水準を確立
- 発生源での総量管理を徹底し、省エネ・排出削減を推進
- 循環型経済を推進し、資源の最大活用と健全なグリーン製造体制を構築

省資源・環境配慮型企業の構築

環境保護モデル、先進基準

- 従業員の安全と健康を最大限確保
- 住宅補助の提供
- 調和のとれた労使関係を構築し、ITを通じた権利保護体制を整備
- 積極的な賃上げ政策を実施

労働安全衛生・労使調和

受賞実績



受賞名	受賞企業	授与機関
中国工業大賞 表彰賞	梅花集团	中国工業經濟連合会
農業産業化 国家重点リーディング企業	梅花集团	中華人民共和国 農業農村部 ほか
中国輕工業連合会 科学技術進歩賞 一等賞	梅花集团	中国輕工業連合会
国家技術革新モデル企業	梅花集团	中国工業情報化部
発酵業界トップ10企業	梅花集团	中国工業情報化部
輕工業テクノロジー百強企業	梅花集团	中国輕工業連合会
全国生物発酵業界 省エネ・環境保護チャンピオン企業	通遼梅花公司、新疆梅花公司	中国工業情報化部
国家級 工業製品グリーン設計モデル企業	新疆梅花公司	中国工業經濟連合会
国家知的財産優位企業	吉林梅花公司	国家知的財産局



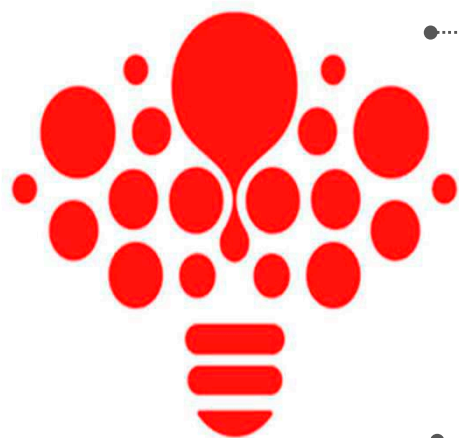
- 中核価値：誠実を基盤とし、精緻を追求し、信頼のもとに事業を発展させる。調和がさらなる成長をもたらす。

■ 梅花精神：誠実・信義・成功

■ 「四型企业」構想：技術革新型・省資源型・環境配慮型・品質重視型企业の実現

■ 「五つの責任」原則：国家・社会・消費者・株主・従業員に対する責任を果たし、全体の利益を重視する

- 「全体最適の経営、創造と共有」を掲げ、バイオ発酵技術を通じてより多くの人々に卓越した価値を提供することを目指す



当社の中核競争力：最大規模・最小コスト・最も充実した製品ライン

総合的なコスト優位性

- ・大規模化、産業化能力、統合型生産ラインによるコスト優位性の確立

先進的製造技術を基盤とする

製品構成の優位性

- ・豊富で幅広い製品ラインナップにより、**アミノ酸製品を網羅し**、ワンストップ調達を実現
- ・市場変動リスクを低減し、安定した事業運営を実現

顧客ニーズの最大化に対応

技術革新

- ・菌株構築、工程改良、応用研究開発を統合した研究体制を構築
- ・独立した知的財産権を重視し、コア技術を掌握

科学技術革新を成長の原動力とする

経営・運営面の優位性

- ・標準化経営を深化させ、総合的な経営効率を最大化
- ・優れたオペレーション体制を構築し、品質と効率を向上

迅速な対応と高い実行力



戦略方針：一点集中・二軸駆動・三つの継続原則



一点集中：主力事業の**高品質成長**に集中し、**グローバルな生産能力体制を構築し**、**合成生物学分野でトップ企業を目指す**

規模拡大を盲目的に追求せず、持続的な収益成長を重視
最も中核競争力を備えた業界リーダーへ



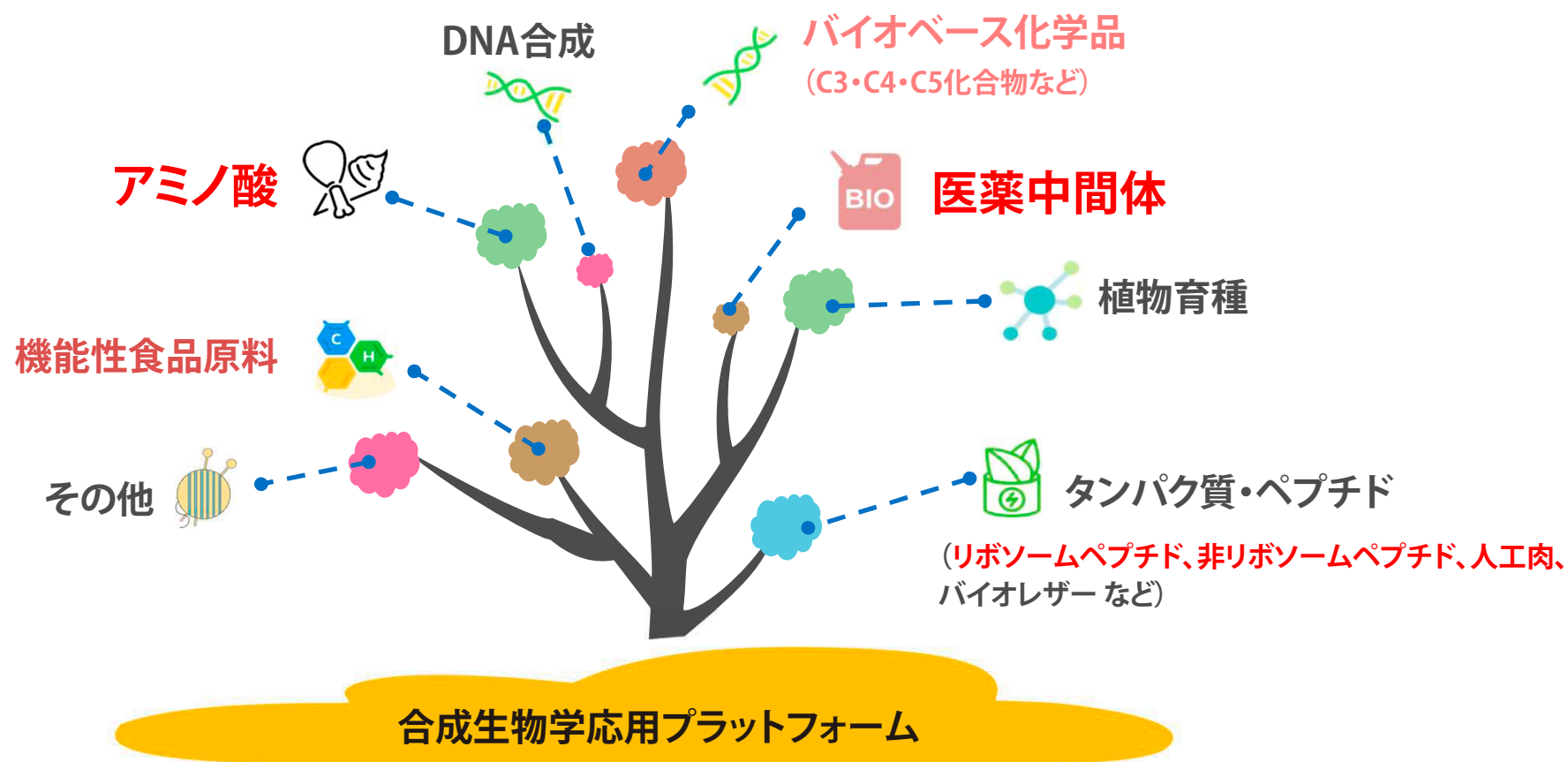
二軸駆動：**技術主導 × 経営主導**

規模や低コスト、個別経験に依存するのではなく、
技術力と経営力によって構築された
中核競争力を基盤とする

三つの継続原則：**創造と共有の継続**
顧客中心主義の堅持
誠実経営の堅持

将来成長：合成生物学分野において、さらなる拡大と強化を追求し続ける

今後は、総合的な研究開発プラットフォームを基盤に、産業化の経験と強みを最大限に活かし、新製品の継続的な開発を通じて新たな成長領域を切り拓いていきます。

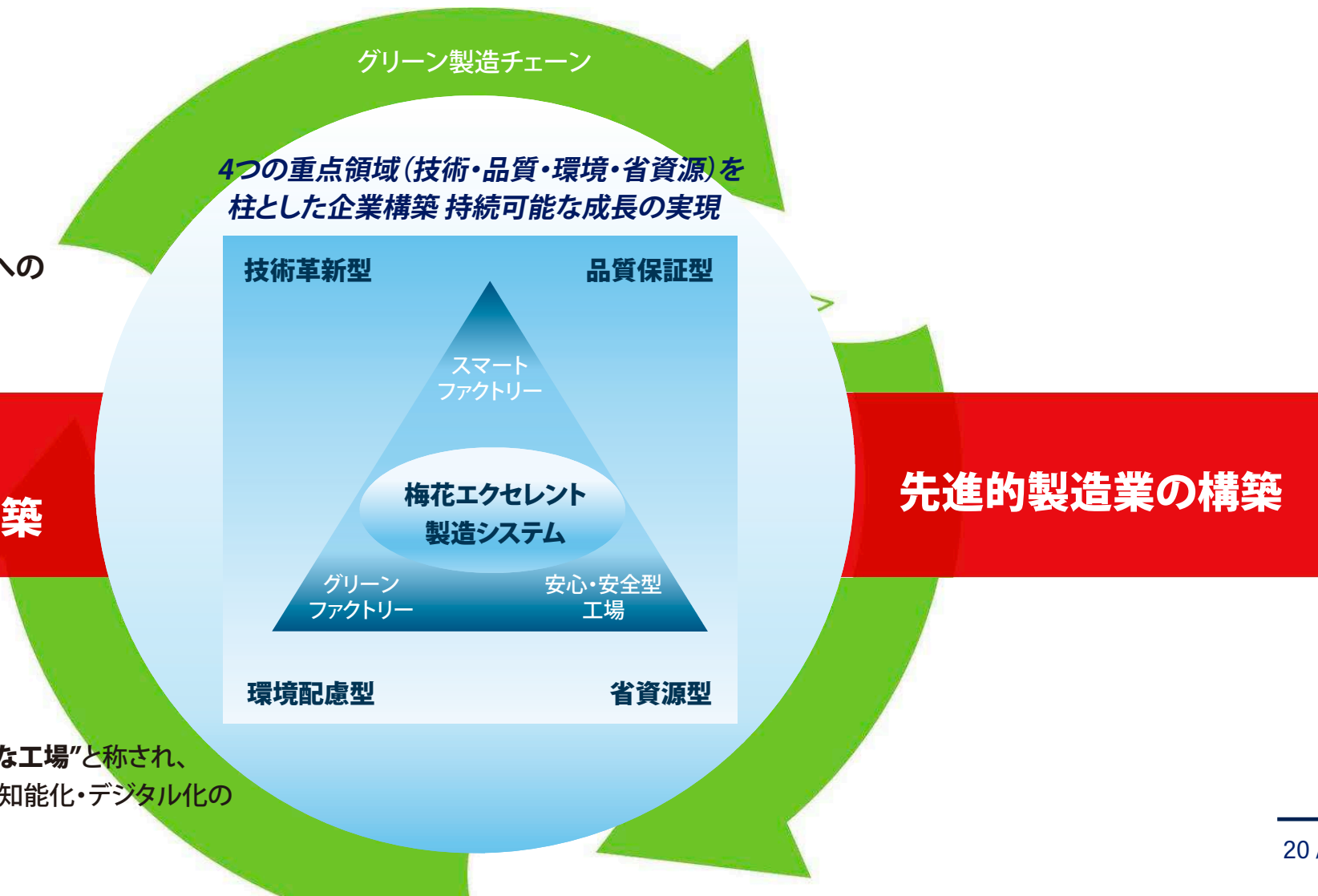


製造業から「スマート製造」への転換

先進的な製造水準を維持するため、2023年、梅花は「灯台工場」への挑戦を決定しました。

**「灯台工場
ネットワーク」の構築**

「灯台工場」は“世界で最も先進的な工場”と称され、今日のグローバル製造業における知能化・デジタル化の最高水準を象徴する存在です。



合成生物学分野のリーディング企業へ

2024年1月、王愛軍 董事長は年末幹部会議において次のように述べました。

2023年、多くの企業が経営上の困難に直面しましたが、梅花は安定した成長基調を維持しました。その主な理由は次の2点にあります。

- 長期にわたり主力事業に専念し、ぶれることなく取り組んできたこと。一時的な流行や利益性の高い分野に安易に流されず、地道に努力を積み重ねる。
- 常に自らを見つめ直し、業界で先行し続けるために長期視点で考えること。「8秒理論」を実践する。競合が9秒走るなら、私たちは8秒で走り切る



ありがとうございました



MEIHUA

共に、より明るい未来へ